



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007~2008年度
『ウィルフレッド』、『ウィルキンソン』

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)11月10日
会長：岩本 成郎
幹事：西本 哲
クラブ広報委員長：亀井 直人
例会日：毎週木曜日 PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1369回例会

~ロータリー親睦活動月間~
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2008年6月19日(木) 曇 第45回 第5回クラブフォーラム(次年度行事予定)

司会：八木沢幹夫会場委員
斉唱：「それでこそロータリー」

会長挨拶 岩本成郎会長

もう一度見たくなる 古き映画カサブランカの一節

「昨日はどこに?」「そんな昔の事は覚えていない」、「今夜は?」「そんな先の事はわからない」

1942年の米国映画カサブランカでハンフリーボガード扮する酒場の経営者リックの有名なセリフです。イングリッドバーグマンが演じる運命の女性イルザには「君の瞳に乾杯」など名セリフが随所にちりばめられている作品ですが、映画ファンはこちらの話題にも乾杯することでしょう。



この時代、歴代の優れた101本が発表され、最優秀脚本にカサブランカが選ばれました。全米の映画テレビ脚本家9500人でつくるアメリカ脚本家組合による選出です。そして二位以下には「ゴッドファーザー」「チャイナタウン」「市民ケーン」と続きます。数々の名セリフとともにカサブランカは最後の場面がとりわけ忘れがたい映画です。夜霧の空港でリックがイルザを見送り、さらに印象的な場面が続きます。アカデミー賞の作品、監督、脚本の各賞を受賞したのもうなずけますが、作品の受賞にバーグマンは「驚いた」と言ったそうです。実は撮影現場は混乱していて脚本が出来ず、あらすじのメモで撮影は進められました。結末は二通り用意され、最初に撮ったものが良かったためもう一つは撮影されませんでした。それで名作が出来たのですから面白いですね。ラストシーンをもう一度「そんな先のことはわからない」とは監督たちの思いもそうであったが、「そんな昔のことは覚えていない」にしても放らつといえ放らつなセリフ。でもリックのような人間が語れば苦くも純な味わいとなるでしょう。

幹事報告 西本 哲幹事

- ・本日は第5回クラブフォーラムです。次年度行事予定と1年間の各委員会の報告です。
- ・新入会員候補者の関谷俊征さんの7月3日(木)の入会が決定しました。
- ・ミャンマーサイクロン義援金として1人500円 計36,000円を、中国四川省大地震義援金として同じく36,000円をニコボックスより拠出しました。
- ・30周年事業基金として例年通り200万円をニコボックスより振替致しました。

・次週6月26日(木)は下期納会です。18時から覚王山「松楓閣」で行います。

出席報告 梅田朋嗣出席委員

会員72名 出席50名 (出席計算人数52名)
出席率82.0% 6月12日は補填により 93.7%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋西	6/26(木)※		
名古屋東南	6/25(水)		
名古屋中		6/30(月)	
名古屋和合			7/16(水)
名古屋名東	6/24(火)※		7/15(火)
名古屋名北	6/25(水)		
名古屋千種	6/24(火)		
名古屋大須	6/26(木)		
名古屋名駅	6/25(水)		
名古屋昭和		6/30(月)	
名古屋西南	6/26(木)	7/3(木)	7/17(木)
名古屋東山			7/17(木)
名古屋錦	6/24(火)		
名古屋空港		6/30(月)	
名古屋城北	6/24(火)		
名古屋清須			7/8(火)※

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

お知らせ

- ・2008年7月より「名古屋西南RC」が「名古屋丸の内RC」に名称変更します。
- ・名古屋千種RCの例会場が「愛知厚生年金会館」から「名古屋東急ホテル」へ変更になります。

ニコボックス 梅田朋嗣ニコボックス委員

- ・休会させていただきご無沙汰しています。妻の誕生日にはお花をありがとうございました。皆様のご多祥をお祈りいたします。 **越原 一郎さん**
- ・1)松井さん、ありがとうございました。
2)妻の誕生日に花をありがとうございました。 **岡本 忠史さん**
- ・6/26は妻の誕生日です。来月出産ですので頑張ってお祝いしたいです。立ち会いをお願いされてますが、断ってます。 **近藤 茂弘さん**
- ・今月は私の誕生日です。先日田中英雄先生に大変お世話になりました。 **梅田 朋嗣さん**

・先日の故大和哲郎さんの追悼会には岩本会長以下多くの瑞穂RCの方々がご出席下さり、世話人の一人として厚く御礼申し上げます。奥様を始めご家族も大変お喜びで感謝しておられました。

野崎 洋二さん

・先日の哲ちゃんと語る会には多数の皆様にご出席いただき本人も又ご家族も大変喜んでおります。ありがとうございます。

本多 清治さん

・跳び石欠席が続きました。

守谷 巖樹さん

・公認会計士30年表彰を受けました。

宮崎 信次さん

・やっと男の孫が誕生しました。

渡辺喜代彦さん

・松波さん、岩田さん、昨日はうちの犬が大変お世話になりました。ありがとうございます。今後もよろしくお願ひします。

梅村 昌孝さん

委員会報告

国際奉仕委員会:平野好道委員長

名古屋と姉妹提携をしているメキシコ市から、7月9日17時より行われる日本とメキシコの文化交流団体の交流会のご案内がきています。場所は国際センターで参加は無料です。メキシコのシェフによるタコスが食べられるそうです。興味のある方は事務局までお願いします。

先週もお知らせしましたが、台北へのホームステイの人数にまだ余裕がございます。是非、ご参加の程をよろしくお願ひします。

第5回クラブフォーラム

次年度クラブ行事予定表案・次年度クラブ理事役員及び委員会構成案について:田口 豊副幹事



次年度の行事予定表についてポイントだけ説明させていただきます。10月23、24日の23日を職場例会とし、企業訪問致します。豊川にありますOSGという企業を訪問し、その後一泊懇親会を行う予定です。また、ここ数年実施されておられませんでしたI.D.M.ですが、次年度3月19日に改めて行うことを予定しております。

次年度は瑞穂RCがホストを務める行事がたくさんございますが、一番大きなものとして2月19日に西名古屋分区の分区大会をここヒルトンにおいて開催致します。最大の行事ですので皆様の力を是非頂戴したいと思います。

続きまして、委員会の構成表の一部追加の部分のみ説明させていただきます。本年度新入会されました大蔵康雄さんは

クラブ広報委員会に所属していただき、カウンセラーを平野好道さんをお願いします。同じく新入会されました大嶽達郎さんは親睦活動委員会に所属していただき、カウンセラーを加納裕さんをお願いします。また7月3日に新入会員として入られます関谷俊征さんは出席・ニコボックス委員会に所属していただき、カウンセラーを岩田修司さんをお願いするというように相成りました。以上報告申し上げます。

〈会長〉只今ご説明がありましたことにご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。(拍手)有難うございました

下期反省会

クラブ奉仕委員会:高須洋志委員長

クラブ奉仕委員会の役割について、年度のはじめに卓話をさせていただきました。それに従いまして委員会としての機能を持たせたいと思い、今年は委員会をちゃんと開催しようという主旨で一年過ぎました。年12回の委員会を設定して委員の皆様に出席をお願いしました。その中で、いくつかこういうことを仕事として片付けておきたいというのがありました。例えば、会員増強の際に参考になる資料の作成、あるいは実際に会員増強を動かしてみることに、会員の育成のプログラムの作成などです。しかし結果が出せたかというとなかなかそうはいかず、それが反省点です。一年という期間で片付けるということはなかなか大変だということを感じました。できれば積み残した課題をクラブの持っている課題として対処していただけるとありがたいと思います。

出席・ニコボックス委員会:加納 裕委員長

まず出席委員会の方でございますが、本年度は休会者の方が7名ほどおりまして非常に苦しい状況でした。全体の出席率としては昨年と同じくらいであったと思います。

ニコボックス委員会につきましては、一昨年に比べまして多少金額が落ちております。青少年育成基金が新設されたため、やはりその分目減りしたのだらうと思います。なにはともあれ、協力を得ないことには基金も集まりませんので、また次年度も御協力を御願ひ致します。一年間ありがとうございます。

職業分類・会員増強及び退防・会員選考委員会:天野正明委員長

会員増強について申しますと、退会された方が2名と入会された方が2名で総数72名と変わらずです。次年度は小串委員長のもとで会員増強にはげむわけですが、現在のところ7月に関谷さんが入会されますし、もう1名入られる可能性もございますので、その2名プラス何名かをお願いしたいと思います。

昨年末にクラブの現況を報告致しましたが、若い方が少なく、ことに出席免除の資格を持っている方が40%ということで実働会員の方がなかなか増えません。一方入会3年以内の方が7名、新年度には9名と、新しい会員の方も確実に増えておりますので一層新会員を増やすように皆様の力をいただきたいと思います。またそれに伴い、入会の手続きをわかりやすく改訂致しました。やり残したことは、先ほど出ましたパンフレットの作成です。次年度少しでも進められたらと思います。最後になりましたが、クラブ奉仕の高須委員長のご努力に敬意を表し、我々をリードしてくださったことに感謝申し上げます。ありがとうございます。

クラブ広報委員会:亀井直人委員長

ウィークリーをつつがなく発行することを目標にやってきましたが、その中で一度卓話者の名前を間違えて載せてしまい紹介者の方にご迷惑をかけてしまったことがあり、それ以降卓話者の方に原稿を送ってチェックしていただくようにしました。前回もニコボックスの名前に間違いがあり申し訳ございません。やり残したことから、一度新聞に瑞穂RCについて載せていただくと思っておりましたが、結果としてはできませんでした。これは来年の平野委員長にお任せして、お願いしたいと思います。どうもありがとうございました。

親睦活動委員会:長坂邦雄委員長

親睦活動委員会の主な事業内容としましては、7月26日親睦例会、12月6日クリスマス例会、12月20日上期反省会、1月10日創立記念例会、4月6日春の家族会、4月24日ローターアクト合同例会があり最後が6月26日の下期納会です。納会ではアトラクションに演歌歌手の山本みゆきさんをお呼びしておりますので大に楽しい納会にしたいと思います。皆さんお楽しみ下さい。委員会の活動としましては3回親睦活動委員会のミーティングを開催しまして、良好な委員会運営を図れたと思っております。特に春の家族会は天気と桜と近江牛、非常に評判がよく皆さん喜んでおられました。どうもありがとうございました。

プログラム委員会:近藤雄亮委員長

ロータリーについて意外とわかっているようでわからないことがあるということで、ロータリー月間を利用して地区の委員長、委員の方、瑞穂RCから地区へ出向している方にロータリーに関する知識を発表していただけてきました。今まで気づかなかったロータリーの意味合いや中身をわかっていただけたのではないかと思います。また年間で8回、プログラム委員会が外部の方をお呼びして卓話をお願いしました。好評なものからつまらなかったものまで色々でしたが、なかなか予算内で行うことは難しいと感じました。私の尽力不足もあったと反省しております。ありがとうございました。

ロータリー情報委員会:遠山堯郎委員長

当初は「ロータリーの友」が一週間前に来るのでその情報を流すということでしたが、なかなかそれでもできず3回ほどで終わってしまいました。そこで3年に1度ひらかれる国際ロータリーの規定審議会の昨年の改訂版をみたところ「継続性を保持するために可能であれば委員会委員が同じ委員会を3年間務めるよう任命すべきである」とありました。その委員会の中の一つにクラブ広報委員会があり「この委員会は一般の人々にロータリーの情報を提供しクラブ奉仕プロジェクトと奉仕活動を広報する計画を立てて実施するものである」と書かれています。ご報告の方々それを次々年度の対策にいただければと思います。反省にかえさせていただきます。

会場委員会:渡辺喜代彦委員長

年初はできるだけ皆様に喜んでいただけるよう工夫したお食事を出していく予定でした。なるべく季節感のある食事を出してまいりました。反省点としては、淡々と一年が過ぎてしまったかなあということを感じております。そういう中で、何事もなく務めさせていただきまして厚く御礼申し上げます。最後になりましたが会場委員の皆様、お忙しい中大変チームワーク良く御協力いただきましたことを感謝申し上げます。

職業奉仕委員会:高木 勝委員長

年初の予定通り職場例会、地域功労者の表彰等をつつがなく行うことができました。その他ミーティングを一度ひらき、その他の委員会としての役割も果たすことができたと思えます。ただ、当初予定していた職業奉仕について皆で考えるということがあまりできなかったため次期の馬場委員長に引き継ぎたいと思います。

社会奉仕委員会:田中政雄委員長

私たち社会奉仕委員会というのは、名古屋市内23クラブ合同で色々な所に寄贈したり応援をしたりということをしております。また市内4クラブで、県の養護施設に会長共々ご寄付をさせていただいております。そのほかについてはAEDにはじまりAEDに終わったような感じがいたします。ありがとうございました。

環境保全委員会:松岡道弘委員長

昨年までは熱田神宮境内でホテルを飼育し、近隣小学生たちの協力を得ながら瑞穂RCの環境保全委員会も営々と継続してまいりましたが、今期より新しく調整すべくCO₂削減のための情報収集に追われました。先日第2760地区の第二回環境保全委員長会議があり出席させていただきました。その中で植林活動による森林の吸収によるCO₂削減に取り組む多くの企業があることを知ることが出来ました。いくつかのロータリークラブでもすでに取り組んでおり、私たちも情報を増やして環境保全に真剣に努力すべき時期であることを痛感いたしました。一年間御協力ありがとうございました。

新世代・ローターアクト委員会:松波恒彦委員長

新世代委員会ではライラという大イベントがございました。次年度は遠山さんが新世代の委員長ということでますますパワーアップされたライラになるであろうと思っております。次年度も御協力よろしくお願いいたします。

ローターアクト委員会につきましては、ローターアクトの例会にご出席いただいた会員の皆様ありがとうございました。熱田ローターアクトは県下最大の会員数を誇るクラブで、伊藤豪さんのご子息の会長をはじめ皆さんかなり勉強をして一年間やってこられました。まだ予定ではありますが、来年の6月7日の夕方から熱田ローターアクトの25周年大会を開催する予定です。是非ご出席くださるようお願いいたします。ありがとうございました。

国際奉仕委員会:平野好道委員長

今年度は特別なイベントとして台北延平RCとの3年ごとの姉妹提携調印式がございました。多くの会員の方、ご家族の方に台湾へ行っていただきありがとうございました。

日台ロータリークラブ友好会議というのが東京で開催されこのクラブからも私を含め3名が出席し、再来年には台湾で会議を開こうということになり、ますます友好を深めることができるのではと思っております。

また今年度延平RCを訪問した際にホームステイを受け入れてくださるという話がございまして、これは交流が次世代にも広げられるということで喜んでおりますが、残念ながらまだ参加の方が少ないようですのでどうぞ皆様ご参加いただければと思います。その時々々の政治状況を越えた継続した友好関係を深めていけたらと考えておりますので今後ともよろしくお願いたします。

皆様の御協力のもと、今年一年で1人100ドル基金をを無事到達することができました。またベネファクターも3名御協力いただきました。次年度は八木沢幹夫さんに引継ぎをしてやっていきたいと思ひます。誠にありがとうございました。

米山奨学委員会:馬場將嘉委員長

先ほどのR財団の日本版である米山なのですが、米山は日本独自・日本固有のものです。今までの実績でも、良き日本の理解者が世界中(特に東南アジア)で育っていると聞きます。皆様には強制的にご負担いただいておりますが、個人の米山功労者ならびに功労法人も上限はございませんので是非とも奮って寄付をしていただきますようよろしくお願いいたします。私はこの6月で米山奨学委員長を終わりますが、引き続き先日ご紹介いたしました米山奨学生の陶静さんのカウンセラーを3月まで預かっておりますので宜しくお願いします。

長期ビジョン委員会:大島浩嗣委員長

今年度は4回委員会を開催いたしました。第一回、二回は青少年育成基金と会員増強について協議しました。第三回は例会をより楽しくということで例会のあり方についての意見をうかがいました。第四回はこれから討議すべき問題について意見を聞き話をすすめました。

反省点としては、昨年の7月にスタートした青少年育成基金が皆様の理解をなかなか得られず、金額的にも当初の考えていた金額に達しなかったことです。この7月から第二年度に入るの、この基金に対して皆様の御理解が得られるように進めていきたいと思っております。最近ではニコボックスの金額が下がってきたりR財団の1人あたりの平均金額が委員長会議などを通して厳しくチェックされるようになってきたり、また米山奨学会もそれに倣って財団以上に金額のお願いが来るようになっております。そういう中でこういった基金が立ち上がったということで大変厳しい環境下にありますが、バランスを取りながら健全に成長させていければと思ひます。少しずつでも着実にすすめていきたいと思ひます。ありがとうございました。



ロータリー世界各地から

自由への草分けとなる

10月、4名のロータリアンが25日間かけておよそ7300キロを行くシエラレオネへの旅に乗り出すため、英国ハルを発ちました。第1270地区(英国)からの複数のクラブにより、一行の5台の四輪駆動車のうちの1台が寄贈され、ロータリアンはこれに乗って、ヨーロッパ



と北アフリカを結ぶ歴史的なフランスからの奴隷街道を走り抜けました。一行と他のボランティアの運転手は、シエラレオネの首都、フリータウンで、子供や兵士を送還するために使えるようにと、車を諸団体に引き渡しました。また、慈善組織のシェルターボックスからロータリアンに救命具が提供され、Help a Needy Child Internationalをはじめとする救済団体にこれが手渡されました。

命を与える水

インド南東部にある8つのロータリー・クラブは、8月、水管理セミナーを主催しました。ホスト都市、チェンナイの市長を迎えて開かれたこのセミナーでは、学校への安全な水の提供や、寺院の貯水タンク洗浄を含む行動指針が定められました。また、タミル・ナドゥ州のティルプール・ロータリー・クラブが開いた別のセミナーでは、農業用水の十分な水位を保つように、インドのダム維持作業を行うことの重要性が訴えられました。両セミナーでは、ロータリー・クラブが環境保全の推進方法として、自宅での雨水再利用や、政府と協力してこの再利用を義務づけることなどが取り上げられました。

米国のクラブ、州の賞を受賞

米国バーモント州のマンチェスター・ロータリー・クラブが、過去70年間の地元でのレクリエーション活動への支援を称えられ、バーモント・レクリエーション・アンド・パーク・アソシエーションから2007年テレサS.プランガルト賞を授与されました。1941年、クラブは市の最初のプールを設置、また、70年代後半から80年代にかけては、総合施設を新設しました。さらに最近では、ピクニック・パビリオン(屋外観覧席)を建て、電光得点掲示板とチケット販売用ブースを設置しました。2004年には、ロータリー百周年記念プロジェクトの一環として幼児専用の遊び場が設置されました。

お詫びと訂正

1368回ウィークリーにおいて間違いがありました。2ページ目ニコボックスの「岡本達人さん」の部分は正しくは「岡村達人さん」です。訂正し、お詫び申し上げます。

今週行事

6月26日(木)

テ - マ: 下期納会 18:00~20:00
場 所: 松楓閣

次週卓話

7月3日(木)

テ - マ: 会長挨拶
会員卓話: 松井善則さん